

仙台市立富沢中学校の生徒さんへ マネースクールの実施

宮城第一信用金庫では、仙台市立富沢中学校からのご依頼により、令和6年11月12日、13日の2日間にわたって大野田支店でマネースクールを開催致しました。この企画は、富沢中学校2年生を対象とした民間企業等による「職場体験学習」の一環として実施されており、当金庫としては、今年で13回目の受け入れとなりました。



【金融リテラシーについて】

マネースクール1日目では、信用金庫の役割やお金の使い方・考え方について講義を行い、生活設計マネープランゲームやシュミレーションサイトを通して人生設計を行っていただきました。ゲーム終了後のまとめとして、「人生の選択によって出費も大きく変わってしまうことが分かった」「急な事態に備えて節約しながら貯蓄したい」などの感想をいただきました。



【生活設計マネープランゲーム】

2日目は金利の計算や簿記について講義を実施した後、営業店内の見学、お札の数え方や1億円(1万円札一万枚、重さ約10kg)を持ってその重さを実感していただく体験を行いました。後日生徒さんから届いた御礼状では「生活設計するうえで何事にも計画性を持つことが重要であるとわかった」「お札を100枚数えるのも一苦労で大変だった」との感想をいただきました。



【お金の使い方・考え方】

生徒の皆さん大変お疲れさまでした。今回の社会体験学習が、皆さんのお役に立てたことを役職員一同、とても嬉しく思います。

当金庫では、今後もこのような学校の職場体験学習への協力のほか、様々な地域貢献活動を推進してまいります。